



## NEWS RELEASE

2015年2月18日

報道関係者各位

ポリネシア・カルチャー・センター

### ついに「フキラウ・マーケットプレイス」グランドオープン ポリネシア・カルチャー・センターのショッピング&ダイニングエリア

オアフ島ノースショアにある世界最大のポリネシアのテーマパーク、ポリネシア・カルチャー・センターで、2015年2月20日にショッピング&ダイニングエリア「フキラウ・マーケットプレイス」がグランドオープンします。

1940年代に教会建設の資金集めとしてコミュニティで行ったフキラウ（地引網漁）とルアウ（祝宴）で観光客を惹きつけ、やがてオアフ島各地から人々が集まり、1963年のポリネシア・カルチャー・センターの創立の起源となりました。このコミュニティの伝統を引き継ぎ、地元の人も観光客も食事や買い物ができる「フキラウ・マーケットプレイス」をオープンさせました。

ポリネシア・カルチャー・センターがあるライエは、いまや世界的に知られている「シャカ」サインやスティールギターが誕生した場所。サトウキビ工場で働いていた時にローラーに手をはさんでしまい、親指と小指だけになってしまったハマナ・カリリが通行人や観光客に2本指だけの手を振って挨拶をし、それに2本指で応えたことから「シャカ」サインとして知られるようになりました。また、ライエ出身のミュージシャン、ジョセフ・ケククによって、スティールギターが考案されました。フキラウ・マーケットプレイスには、ライエにゆかりの二人の像が建てられました。

ライエに縁の人々や土地などの名前を冠したショップやレストラン、キオスク、また地元で採れたフルーツや野菜などを使ったレストランやフードワゴンなど約40軒がマーケットプレイス（面積約1.1万㎡）に集まりました。受賞歴のあるイブニングショー「HĀ: ブレス・オブ・ライフ」を上演しているパシフィック・シアターに隣接したスペースで、日曜日を除く毎日、10:00～22:00に営業しています。

## 店舗リスト（一部）

- アミューズメント・インク・キオスク
  - アンティ・エミリーズ・ベーカリー
  - アンティ・ノナズ・トロピカル・スレッズ
  - ベイジン（バス&ビューティー・グッズ）
  - デリス・クレープ・キオスク
  - グース・オールド・プランテーション・ストア
  - ハマナ・カリリの像
  - ジョセフ・ケククの像
  - ハーバ・ホーム・ストア（ホーム&インテリア商品）
  - ホロホロ・ピジン・フォーン
  - フキラウ・プラザ・ガゼボ（ポリネシア・カルチャー・センターのミュージシャンたちによる生演奏）
  - ジェイスボーズ（ロングボード・ストリートボード）
  - Kahuku.org（キオスク）
  - カフク・スチームエンジン給水塔
  - カウイカズ・クーラーズ（スムージー）
  - ライエ・アクティビティー・センター
  - ライエ・クレジット&キャリア
  - レイ・アウェイ（レイ）
  - ナ・ホク・ジュエリー
  - オノ-ヨ（フローズン・ヨーグルト）
  - ポイ・ボーイ・ドッグス（ポルトガル風ホットドック、キオスク）
  - パウンダーズ（地元で採れた食材を使ったレストラン。シーフード、ピザなど）
  - ラバーゴ・ファームス・スタンド（ライエや周辺地域で採れたフルーツや野菜）
  - シャカ・シュート（写真）
  - スナック・ワゴン（マカダミアナッツ、モチ、マウイ・ポテトチップス、ハワイ・スタイルのクッキーなど、可動式キオスク）
- そのほか、タヒチアン・ルロット（フードトラック）など

## フキラウ・マーケットプレイスについて

地引網漁「フキラウ」は、ポリネシア・カルチャー・センターが設立されるずっと以前から地元で行われていました。1940年代～50年代に、フキラウ体験とコミュニティの人々と観光客が一緒になってビーチで食事や音楽を楽しめる「ルアウ」が観光客の間で話題となり、多くの観光客がライエへ集まりました。

「フキラウ」という名前は、今も生き続けるポリネシアの人々、カルチャーへの感謝の意を表現しています。そして、レストランや小売店ではライエ地区の素晴らしい特産物を提供します。「フキラウ」は1963年にオープンしたPCCの原点とも言えます。「フキラウ・マーケットプレイスは、ライエ、ノースショア、そしてポリネシアで受け継がれてきた文化に関連する特別なフードやグッズ、アクティビティの店がオープンする予定です。新しく楽しい、ファミリーにやさしい、みんなが集まれる場所が現実のものとなってゆき、住民や観光客がノースショアを楽しむもうひとつの動機になることに胸が躍ります」とポリネシア・カルチャー・センターの副社長エリック・ワークマンはコメントしました。

入場料： 無料 / 駐車場： 無料 / 営業時間： 月曜日～土曜日 10:00～22:00

URL： <http://polynesia.jp/shopping/hukilaumarketplace/>

## ポリネシア・カルチャー・センター（PCC）について

1963年に設立され、2013年に50周年を迎えたポリネシア・カルチャー・センターはオアフ島北部のノースショアにあり、ワイキキから約70分の場所に位置します。当センターは5万坪の敷地（東京ドーム約3個分）にわたり、ポリネシアを代表する6つの地域ーサモア、アオテアロア（ニュージーランド）、フィジー、ハワイ、タヒチ、トンガーの伝統文化や遊び、ゲームなどを実際に体験でき、マーケサスとイースター島の展示が観られるテーマパークです。お昼のカヌーショーや100余名のキャストによるイブニングショー「HĀ: プレス・オブ・ライフ」では、ポリネシアの島々独特の歌やダンスを鑑賞できます。実際に体験できるアクティビティ満載の当センターでは、初めてハワイを訪れる方はもちろん、フラをされている方、ハワイ好きのリピーター、子供から大人まで、楽しい一日を過ごせます。

所在地： 55-370 Kamehameha highway, Laie, Hawaii 96762

開園時間： 午後12時～21時まで

休園日： 毎週日曜日、感謝祭（11月第4木曜日）、クリスマス

### 一般からの予約・問合せ

ハワイ： 電話 808-924-1861（日本語可）

日本国内： 電話 06-6809-1614

URL <http://polynesia.jp/>

### 当ニュースリリースに関するお問合せ

ポリネシア・カルチャー・センターPR担当

株式会社パシフィックリゾート 児玉千恵

電話 03-3544-5020

Eメール [kodama@pacificresorts.com](mailto:kodama@pacificresorts.com)



フキラウ・マーケットプレイス正面ゲート



フキラウ・マーケットプレイス全容



パウンダーズ・レストラン（外観）